

阿南高専

College Guide

2020



来て 見て 知って！ 阿南高専

■高専説明会

徳島会場 6月20日(土)14時30分～
藍住町総合文化ホール(藍住町奥野)

■入試説明会

淡路会場 9月26日(土)14時00分～
サンライズ淡路(南あわじ市広田)

西部会場 9月27日(日)14時00分～
美馬市地域交流センター ミライズ(美馬市脇町)

徳島会場 10月3日(土)14時30分～
徳島市シビックセンター4階ホール(徳島市元町)

阿南会場 11月7日(土)10時30分～
阿南高専 視聴覚室(図書館1階)

■中学生1日体験入学

8月7日(金)・8日(土)

会場／阿南高専キャンパス

中学生を対象にした申し込み制の体験入学です。学校紹介の後、事前に予約したコースに分かれて、さまざまな実習や実験に取り組みます。学校施設や寮の見学もできます。



*諸状況により上記の日程・会場・実施方法を変更する場合があります。

その際は本校ホームページにてお知らせいたします。



 独立行政法人国立高等専門学校機構
阿南工業高等専門学校

〒774-0017

徳島県阿南市見能林町青木265

tel.0884-23-7133(学生課教務係)

<https://www.anan-nct.ac.jp/>

阿南高専

検索



ANAN KOSEN

阿南高専は
創造性豊かな実践的技術者を育成する
国立の高等教育機関



阿南高専は、中学校卒業直後という早期からの5年間の実践的で高品質なカリキュラムにより、大学工学部同等以上の教育を提供します。高専5年間の学びは、つまり、高校3年間と大学工学部4年間の学びに匹敵します。企業はその能力を評価し、大学卒業者と同等に扱うところも増えています。さらに丁寧な指導で定評があるスタッフ、県内屈指の設備に加え、留学やインターンシッププログラム、学校行事やクラブ活動なども充実しています。高専卒業生は、将来必要な学習を積み重ねることで【学士】・【修士】へと発展可能な【準学士】の称号が得られます。



「1%」の高専が担うイノベーション(技術革新)

高専の制度ができたのは1961年。高度経済成長の実現に向けて、産業界を中心に即戦力の技術者が必要との声が強まり、要望に応える教育機関として始まりました。それから半世紀あまりが過ぎ、現在も全国で毎年1万人の新入生を受け入れています。高専の新入生は15歳人口の約1%という少数派ですが、「高専生は実際に手を動かして課題に取り組みチームワークで失敗を乗り越える」といわれ、ものづくりの現場では高い評価を受けています。そして今、高専は、国際的な競争力や生産性の向上に向けてイノベーション(技術革新)の担い手となることが期待されているのです。

アドミッションポリシー(入学者受入方針)

阿南高専は、核となる分野に関する専門知識を、社会の中で実践的に活用できる可能性をもつエンジニアの育成をめざします。そのため必要な、次に関する素養をもつ人を求めていきます。

- | | |
|--------------------|------------|
| ■ エンジニアとしての責任感と倫理観 | ■ 問題の解決能力 |
| ■ 豊かなコミュニケーション能力 | ■ 自立的な学習能力 |

最新の教育方法を取り入れ
進化する学びの場

さまざまな人々と関わりながら、共同でのものづくりに取り組む。阿南高専は教員から学生に一方的に知識を教え込む従来型の教育から脱却して、グループ学習や課題解決学習を取り入れたアクティブラーニングにも力を入れています。2017年度からは、コースを超えた学び「共同教育」が第4学年を対象に開講され、異なる専門分野の学生たちがさまざまな観点からアイデアを交換し、コミュニケーション力、主体性、チームワーク力など人間力を高めています。



コース・授業内容

第1学年は4クラスの混合学級
コースの選択に向けた基礎を学びます

第1学年は普通科高校と同等の科目群に加えて、ものづくり工学や実習をとおして、じっくりと自分の得意分野や将来の道を見極めます。クラス担任や専門コースの担当教員との面談を重ねながら、本人の希望や適性、学業成績により、第2学年進級時に最適な専門コースに配属。推薦選抜での入学者は、学業成績にかかわらず推薦された専門コースに配属されることが可能です。



第2~5学年は1学科5コース制で、
希望するコースで学びます

第2学年からは5つの専門コースに分かれ、それぞれの専門知識・能力を深めます。各コースでは、先端技術を日常的に研究対象としている教員集団の指導により、産業界のニーズに応える実践的創造的技術者(エンジニア)を育成します。さまざまな資格も取得でき、社会が求める即戦力としての人材を輩出しています。

レベルの高い高専独自のカリキュラム

第1学年[創造技術工学科]

数学、英語、理科総合、物理、化学、倫理、日本語総合、体育、美術・デザイン、ものづくり工学、デザイン基礎、情報リテラシー

第2~5学年

機械コース	機械工作実習、機械工学実験、機械工作法、機械材料、熱力学、機械力学、メカトロニクス等	P3
電気コース	電気電子回路、ディジタル回路、電気磁気学、通信工学、パワーエレクトロニクス、プログラミング等	P4
情報コース	プログラミング演習、ディジタル回路基礎、情報数理、メディア情報処理等	P5
建設コース	構造力学、土質工学、水理学、測量学、環境工学、都市計画、建築製図等	P6
化学コース	有機化学実験、分析化学実験、化学工学基礎、物理化学実験等	P7
一般教養科目／数学、英語、物理、化学、歴史総合、政治経済、日本語総合、体育、英会話、英作文等		

専門コースの基礎となる理数系科目は高等学校よりレベルが高く設定され、実践的な技術の学習を重視し、演習や実験を多く取り入れているのが特徴です。

学生寮

敷地内の“寮生活”も魅力です

男子寮・女子寮の計5棟を設け、全学生の約半数が寮生活を送っています。通学時間を短縮できるだけでなく、社会で必要な自立の意識を養い、コミュニケーション力やマナー、規則正しい生活習慣も身につけられます。エアコン完備で完全給食です。

学生寮

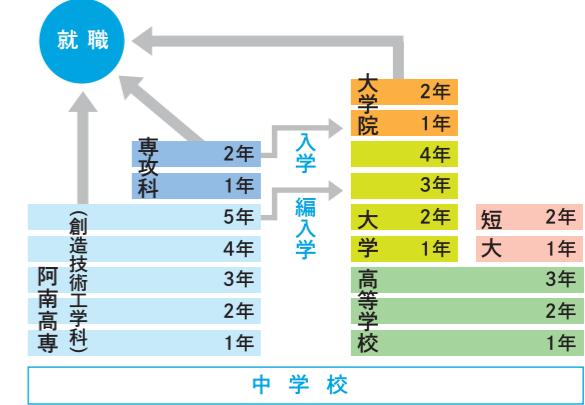


進路・就職

恵まれた進路！選べる就職と進学

卒業後は、就職、大学3年への編入学、本校専攻科への進学の3つの選択肢があります。2019年度の創造技術工学科(以下、本科)第5学年ひとりに対する平均求人社数は24社で、就職を希望する学生は全員が就職を勝ち取っています。本科卒業後、進学希望者には、高専特別枠を利用して、高校生が受けるセンター入試を受ければ、国公立大学3年に編入できます。また、本科卒業後に、学士(工学)を取得できる本校専攻科への進学という選択肢もあり、専攻科修了後は大学院へ進学などさらなる高みを目指すことができます。

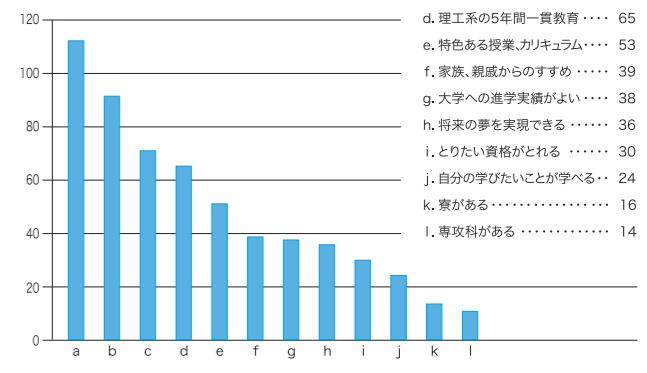
専攻科 → P8 進学・就職 → P13



現役高専生の声

阿南高専を志望した理由は？

- a. 就職の実績がよい 111
- b. 早期からの専門教育 87
- c. 施設、設備の充実 70
- d. 工理系の5年間一貫教育 65
- e. 特色ある授業、カリキュラム 53
- f. 家族、親戚からのすすめ 39
- g. 大学への進学実績がよい 38
- h. 将来の夢を実現できる 36
- i. とりたい資格がとれる 30
- j. 自分の学びたいことが学べる 24
- k. 寮がある 16
- l. 専攻科がある 14



※第1学年対象・複数回答可／2018年4月実施

機械 コース

創造技術工学科

機械はすべてのものづくりの原点!
多様な分野で活躍できるエンジニアを育成

機械コースは、数学や力学を基礎として、機械の設計・製造や技術開発を学ぶ、ものづくりに特化したコースです。カリキュラムは、機械設計や機械に関わる熱・流れ・力などを扱う講義科目、機械製図・製作などの実習科目、講義で学んだ内容を体験できる実験科目で構成され、



■学習内容

材料力学、熱力学、流体力学、機械力学などの機械工学の知識と技術



キーワード

自動車、航空宇宙、ロボット、重工、医療、家電

■資格

- ボイラー・タービン主任技術者、昇降機検査資格者(必要な科目的単位を取得し、一定期間の実務経験後)
- CAD利用技術者試験、3次元CAD利用技術者試験、CSWAおよびCSWP(Certified Solid Works AssociateおよびProfessional)(取得奨励技術者認定資格)、機械設計技術者試験



Voices of Students

ものづくりのすべてを学び
つくりあげる喜びを

加藤 唯菜(松茂中学校出身)

「モノをつくる」ことが好きな人に機械コースはおすすめです。実習では、日常生活でよく見るバイクやエンジンの分解や組み立てを行ったり、フライス盤や旋盤などの工作機械を実際に自分の手で動かして製品をつくります。また、たくさんの工作機械が揃っていて、授業では図面の書き方や材料の性質、強度計算などの専門的な知識を学びます。先生も面白く、授業も楽しいです。ひとつの製品をつくるためには、加工の仕方、材料の性質や強度を知っていなければなりません。試行錯誤しながら、自分の手で製品をつくり上げた時はとても達成感があります。



電気 コース

創造技術工学科

電気の技術で社会を豊かに!
すべての産業分野で活躍できるエンジニアを育成

電気コースでは、現代社会の生活に欠くことができない電気の発電や送配電、さらに応用として電子情報通信について総合的に学習します。このため、数学や物理の基礎知識をはじめ、電気・電子回路の科目を段階的に修得しながら、設計・製作・解析といった将来の進路先で

必要となる専門知識を学んでいきます。実践的な技術力の養成を目的として、学年別の工学実験や演習、校外学習などを充実させることで、あらゆる企業で活躍できるエンジニアの育成を目指しています。



■学習内容

電気電子回路、電気エネルギー、パワーエレクトロニクス、情報通信、半導体などの知識と技術



キーワード

回路設計、省エネルギー、スマート社会、IoT

■資格

- 電力分野: 第2種電気主任技術者・第3種電気主任技術者(必要な科目的単位を取得し、一定期間の実務経験後)
- 情報通信分野: 第1級陸上特殊無線技士・第2級陸上特殊無線技士・第2級海上特殊無線技士(必要な科目的単位を取得した卒業時)

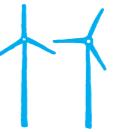


Voices of Students

誰もが必要とする電気の
さらなる可能性に触れる

鳥井 優杜(徳島中学校出身)

最初は、就職率の高さに惹かれて電気コースを選びました。しかし、第2学年の終盤に「勉強って面白いかも!」と目覚め、卒業後の進路を就職から進学へ切り替えました。どのような進路を選んでも、自分のやりたいことと、選んだコースがマッチしているかは入ってみるまでわからないことが往往にしてあります。またエンジニアになりたいのであれば、阿南高専のどのコースを選んでも心配ありませんが、僕は、進学・就職どちらにしてもその先の広がりが大きいという意味で、電気コースを選んだことはやはり大正解だったと思っています! 電気コース、間違いない!



情報 コース

創造技術工学科

身の回りにあるものを コンピュータで使いやすく!

スマートフォンに代表される情報ネットワーク技術は、社会の隅々にまで行き渡っています。基礎となる計算機科学は最近発展してきた若い技術体系ですので、意欲ある中学生の皆さんにこれから挑戦するのにぴったりの分野といえます。情報処理、IoT、組込技術、ネット

ワーク、メディア情報に代表されるソフトウェアから回路実装技術まで実験・実習を通して学びます。基幹分野である情報ネットワークの実践的な技術を身につければ、日本だけでなく世界中のさまざまな分野で活躍することができます。



■学習内容

情報処理・ネットワーク・マルチメディアを利用するコンピュータ技術の知識と技術

キーワード

組込技術、ネットワーク、メディア情報、コンピュータ技術、プログラミング、IoT、機械学習

■資格

- 基本情報技術者試験(在学中に合格してほしい資格試験)
- ITパスポート試験(在学中に合格してほしい資格試験)



Voices of Students

現代に必要とされる
プログラミングのプロに

武田 一磨(阿南第二中学校出身)

プログラミング教育が小学校で必修化されようとしている現在、パソコンの知識は日常に欠かせないものになっています。情報コースでは、今以上のスキルアップをめざす人には先生方がしっかりと指導してください。先生との距離が近く、気軽に相談することができます。また、プログラミングだけでなく回路を組むなど、論理的思考を養うことができます。難しい課題を友達と一緒に考えて解くことができた時は、達成感を得ることができます。友との仲も深まります。コンピュータを受け身ではなく、積極的に使う力を身につけてみませんか? 情報コースにWelcome!



建設 コース

創造技術工学科

人と自然にやさしいまちづくり 土木・建築・環境技術者を育成!

道路、トンネル、橋梁、上下水道、堤防…私たちの周りにある建設構造物を設計・施工・管理し、人や自然にやさしいまちづくりをする技術者を育成するのが建設コースです。身近な建設構造物だけでなく、自然災害や建築物にも対応するため、構造や材料などに加えて、防災、環

境、交通、建築、情報処理技術なども学習します。これらの幅広い知識を学んだ卒業生は、建設関連会社だけでなく、官公庁、電力・ガス・鉄道・情報通信会社、住宅関連会社などで活躍しています。



■学習内容

建築・環境・情報を含む建設工学の知識と技術



キーワード

建設構造物、設計、施工、管理、交通、環境、防災

■資格

- 測量士(必要な科目的単位を取得し、一定期間の実務経験後)
- 測量士補(必要な科目的単位を取得した卒業時)
- 二級建築士 受験資格(必要な科目的単位を取得し、実務経験無)
- 土木施工管理技士 受験資格
(実務経験期間の短縮)



Voices of Students

豊かな街づくりのために
楽しく学ぶ街と構造物

新居 鈴菜(不動中学校出身)

今、私たちが住んでいる家や通っている道路など、私たちの身近にあるたくさんの構造物がどうやってできているか、その仕組みを知ることができるのが建設コースの魅力です。建設コースでは、第2学年の初めに北の脇海水浴場で測量実習をしたあとBBQ歓迎会を実施。それ以外にも、測量合宿や研修旅行、建設コースだけの球技大会などがあり楽しい行事も盛りだくさんです。「建設=男子」というイメージが強いかもしれません、最近は「どぼじょ」と呼ばれる土木女子も増えています。男女を問わず、ユーモアあふれる先生たちと一緒に楽しく学んでみませんか。



化学 コース

創造技術工学科

新材料の創製・開発や化学プラントの設計・開発ができる技術者に!

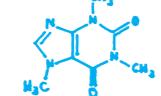
現代の科学技術では、化学の知識を使って物質を原子や分子のレベルで操作し、それを応用して次世代の材料を創製することが求められています。化学コースでは、講義に加えて実践的な実験・演習を多く取り入れることにより、無機化学・有機化学・物理化学・化学工学・環境生物工学に関する知識を学びます。そして、材料や

化学プラントの開発及び化学薬品製造の分野で活躍できるエンジニアの育成を目指しています。本コースは設立が新しく、今年1期生が卒業し、活躍の場を広げています。新しいコースゆえに50年先まで化学分野で活躍できる人材の育成を目指して、カリキュラムのモダン化に努めています。



■学習内容

各種材料の開発と化学プラントの管理に関する知識と技術



キーワード

有機化学、無機化学、物理化学、化学工学、環境工学

■資格

- 危険物取扱者
 - 作業環境測定士
 - 環境計量士
 - 毒物劇物取扱責任者
 - 公害防止管理者
 - 廃棄物処理施設技術管理者
 - 放射線取扱主任者
 - X線作業主任者
- など（卒業後の実務経験が必要なものを含む）



Voices of Students

研究からの発見で
新しいものをつくりだす

鳥羽 結斗（鳴門市第一中学校出身）

皆さんは「化学」と聞くと、どのようなものを想像しますか。身近にあり、わかりやすいものとしては洗剤が挙げられます。もちろん、それ以外にも多くのものに化学という技術は応用されています。例えばほとんどの服は化学繊維でできていますし、プラスチックも化学製品です。化学という分野の技術は、私たちの生活の中で幅広く使用されています。化学コースではこのような技術についてたくさんの実験を通して学ぶことができます。「化学」という分野を学んでみたいという人や実験が好きという人は、ぜひ化学コースと一緒に学びましょう。



専攻科

実践的かつ創造的な21世紀型技術者を育成

本科5年間の教育を基盤に、さらに2年間の課程により深く高度な専門知識を学びます。本科から一貫した教育を受け、研究活動も継続できることが最大の特色で、高校から大学へ進学する場合に比べ、少ない学費で同等以上の専門力を修得できます。本科以上の求人倍率を有するとともに、大学院への進学も可能です。定員16名の少人数で、きめ細やかで充実した教育を行っています。専攻科のカリキュラムは、日本技術者教育認定機構（JABEE）から社会の要求水準を満たした教育プログラム

であることを認証されており、卒業生には文部科学省令で定める技術士資格一次試験免除の優遇措置が与えられますとともに、JABEE認定プログラムの修了生であることによる社会的評価が得られます。さらに、専攻科を修了することで、大学改革支援・学位授与機構から大学工学部卒業者と同様に学士（工学）の学位が取得できます。



■機械システムコース

力学、加工、材料、制御、機械設計などの機械工学分野の技術者を養成

■建設システムコース

構造、材料、都市計画、防災工学などの土木工学分野の技術者を養成

■電気電子情報コース

電気・電子工学、情報工学などの電気電子工学分野の技術者を養成

■応用化学コース

有機・無機化学、材料、化学工学、環境工学、物理化学などの応用化学分野の技術者を養成

Voices of Students

将来像を具体的にイメージして
高い技術力を持つエンジニアへ

新見 優里

（藍住中学校出身／情報コース卒業）



専攻科では本科で5年間慣れた親しみのある環境で、さらに幅広い知識を身につけます。「何か一つでもスキルアップしたい」「自分の強みとなる能力を見つけて伸ばしたい」と考えているなら、専攻科への入学を考えてみてはいかがでしょうか。本科でおこなった卒業研究を“特別研究”という形で、一層多くの時間を費やすことができます。また、4か月間設けられた夏季休暇で長期の海外留学や企業・大学へのインターンシップにより将来像を具体的にイメージできることも魅力の一つ。私たちと一緒に、高い技術力を持って大きく社会貢献できるエンジニアをめざしましょう。



専門性を高めて
自分を成長させる

遠山 秀

（阿南第二中学校／建設コース卒業）

本科よりも深い専門分野の学習・研究ができる専攻科は、メリットの一つとして“長期インターンシップ”があります。夏季休暇の間、国内に限らず海外の大学や企業に行くことができ、私はこれを機に初めて海外へ行きました。日本ではなかなかできない経験や新しい発見の連続！自分自身の人生や価値観と向き合って、成長させるきっかけとなりました。また、「高専生」の名前を持ち続けるので、就職活動の際は有利になると思います。多くの企業は「高専生」を必要としているので、専攻科でさまざまな経験・スキルアップをしてから就職活動してはいかがでしょうか。

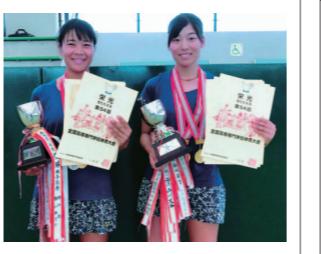
蒼阿祭(学園祭)

学生の企画・運営による蒼阿祭。各コースの専門展示をはじめ、軽音楽ライブ、吹奏楽・ストリートダンス・演劇・落語の公演、各部の展示等を行います。模擬店もたくさん出店し、一般の方も多数訪れて賑わいます。



体育大会

春に体育大会を開催し、サッカー、ソフトボール、バレー、バスケットボールなどをコース別に競います。学生が主体となって運営し、各種競技を競い楽しめます。



クラブ活動

43種類の部、同好会、愛好会があり、充実した活動を行っています。
【体育系】硬式野球、バーボン、バスケットボール、サッカー、テニス、ソフトテニス、陸上競技、弓道、バドミントン、卓球、柔道、剣道、ソフトボール、水泳【文化系】ロボット研究、吹奏楽、棋道、ボランティア、写真、茶道、書道、落語研究、軽音楽、演劇【同好会・愛好会】英語、プログラミング、美術、構造デザイン、化学実験、ワンドーフォーゲル、ストリートダンス、自転車、Lego、工作オーディオ、物理学研究会、沖縄文化交流会、コンクリート研究会、鉄道研究会、放射線工学、スキー競技クラブ、電算機、eスポーツ研究会、フェンシング競技クラブ



インターンシップ(校外実習)

企業における生産と技術の実際を学び、社会生活を体験することで、技術者・社会人になるための心構えと自覚を促すもの。実習の期間は1週間以上、第4学年の夏休み期間中に実施します。



コンテスト・学外行事

日頃の学習や研究の成果は、外部のコンテストやコンペティションに積極的に挑戦し評価を受けることにより、内容や精度を高めています。文化系の活動は、四国地区高専総合文化祭においてその成果が発表され、日頃の努力が結実しています。



全国高等専門学校 デザインコンペティション



四国地区高等専門学校総合文化祭

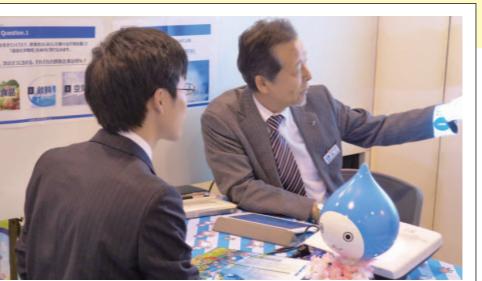


全国高等専門学校 ロボットコンテスト



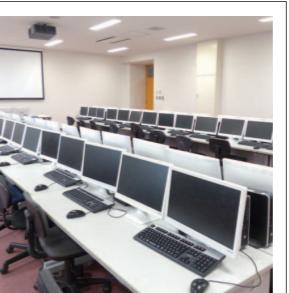
キャリア支援

就職支援では、企業研究や履歴書記入指導、マナー教育、適正診断、面接指導などを実施しています。従来のインターンシップや企業と共に学生を育てるコーオプ教育もさかんです。体育館で開催される企業合同セミナーには、2019年度は347社の参加がありました。進学支援では、OBによる大学セミナーの実施や外部相談員による進路相談、受験情報や過去問題の提供、受験校対策や面接指導を行っています。



充実の施設・設備

グラウンドには、400mトラックや夜間照明設備も備えています。敷地内に体育館2棟、武道場、弓道場、テニスコート、トレーニングルーム、学生食堂、コンビニエンスストアなどがあり、恵まれた環境です。また、図書館、実験室、演習室など、学習に必要な施設や設備が完備されています。



国際化

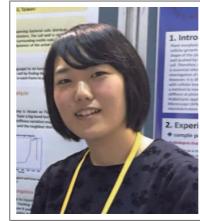
一般教養の授業には、外国人教員による英会話や中国語、ドイツ語の授業があります。アジアの国々やドイツからの留学生が数多く阿南高専で学んでいます。本校の学生たちも、ニュージーランドへの語学研修や台湾への研修旅行、ドイツ・ベトナム・タイ・シンガポール・台湾などの海外協定大学へのインターンシップに参加し、豊かな国際交流を体験しています。





星場 俊之さん
(株式会社岡部機械工業 代表取締役)
★機械工学科(現・機械コース)卒業生

ものづくり企業において基本となり、また中枢ともなる設計、製作、組立作業。これらの多くは、学生時代に学んだ、机上授業だけでは学べない、実習も含めた専門技術の応用です。機械工学科でも電気や情報処理、語学などが学べた事が現在の自分を作っています。また私が中学生の時に担任に助言されたとおり、阿南高専に進み幅広い技術を習得した事で希望する職場で働く事ができました。文武両道と言いますが、スポーツも年々活発になっていて、楽しい学生生活が送れると思います。



渡辺 ていさん
(東海旅客鉄道株式会社)
プロフェッショナル職、車両・機械系統
★機械工学科(現・機械コース)卒業生、
専攻科(構造設計工学専攻)修了生

ドラマ『グッドラック』の柴咲コウ(エンジニア役)に憧れて入学しました。機械工学を専攻し座学や実習を通して、専門的な知識や考え方を身に付けました。また寮では交換留学生と交流して英語力を磨くなど、自分の能力を引き出してくれる環境が整っていたと思います。これらの経験のおかげで無事に大学院を修了し、現在の職に就けました。今後は新幹線の車両メンテナンスに携わり、日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献したいです。高専生は真面目で現場作業にも向いているとよく聞くので、入学して自分のやりたいことを見つけてください。

上手 洋さん
(徳島大学大学院
社会産業理工学研究部 准教授)
★電気電子工学科(現・電気コース)卒業生

私は、阿南高専卒業後、徳島大学へ編入学しました。その後スイスへの留学を経て現在に至ります。理系を選ぶ女性は少ないと思われがちですが、研究会や国際会議の参加者を見てみると以前より女性の研究者・教員が増えているように思います。特に電気電子の分野では生体情報工学など、女性の感性が重要とされているテーマが近年注目されています。また、これからは女性もどんどん社会へ出て活躍できる時代になってくるので、みなさんが得意な分野でおおいに力を発揮してほしいです。

先輩からの Message

卒業生編

阿南高専卒業後、どんなところ、
どんな仕事をしているの?
活躍する先輩の声を集めました。



松下 樹里さん
(阿南工業高等専門学校技術部
第2グループ)
★制御情報工学科(現・情報コース)
卒業生

ものづくりが好きで「阿南高専に行きたい」と言い出したのは私自身でした。学科の選択には悩みましたが、これからの社会ではPCの知識が欠かせない、という父の考えもあり制御情報を選びました。在学中にはPCの基礎はもちろん、専門的なプログラミングや機械の制御技術についても学びました。就職先では、機器の制御方法を学んでいたことで、メンテナンス時の切り分けを早く行うことができ、お客様からの信頼を得ることができました(現在は阿南高専に転職)。また、寮生活は友人との絆が深まるので、生涯の親友に出会えるかもしれません。



吳羽 裕明さん
(株式会社大塚製薬工場)
★電気電子工学科(現・電気コース)卒業生、
専攻科(電気・制御システム工学専攻)
修了生

電気電子工学科では、電気回路からプログラミング、設計などのとても幅広い専門的な技術を、実習を通して学ぶことができました。私は就職してから、電気部品の交換やプログラミング等のさまざまなことをしています。学生時代に実習を通してさまざまなことを体験したので、詳しく分からぬことでも臆することなく挑戦してみようと思えます。今は個人の能力を見極める時代になってきているため、阿南高専で得られる幅広い経験は一生の財産になるのではないかでしょうか。

私たちが阿南高専を案内します



私たちも現在第3学年。入学した頃は、勉強についていけるか、まわりに馴染めるのか不安でしたが、友達もすぐにでき、夏頃には学校がとても楽しくなりました。第1学年は混合学級なので、コースを超えた友情も育ちます。そしてこの絆は5年間続き、勉強や進路の相談など情報交換も盛んに行われています。みんなでイベントにも積極的に取り組み、充実した生活を送っています。

●学生寮って、どんなところ?

県内外から集まる阿南高専の学生。約半数の学生が寮生活を選んでいます。全室エアコン完備。日課には、自習時間が設定されていて学習習慣が身につきます。寮祭や茶道・華道の教養講座、内外の有識者による講演会などさまざまな行事



洗濯室には乾燥機も完備 わからないことは、先輩に教えてもらったり 女子寮の部屋 宿題や課題を取り組む

高専での勉強のこと、お昼や放課後の過ごし方。ちょっとぴり不安な学生寮のことなど学生目線で紹介。



<寮生活を送る私たちの1日>

第1学年の場合

- 7:00 起床、点呼、ラジオ体操、清掃、朝食
- 8:10 登校
- 8:30 SHR
- 8:50 午前の授業スタート
- 12:00 ランチタイム
- 12:50 午後の授業スタート
- 16:15 クラブ活動など
- 17:30 夕食(19:30までに食事)
- 19:00 入浴(入浴時間は17:00~19:40)
- 20:00 門限
- 20:00 第1自習時間
- 21:30 点呼、第2自習時間
- 22:50 就寝(消灯)

●ランチタイムの過ごし方は?

寮生は、完全給食制なので寮に戻って昼食。他の学生は、お弁当や学食を利用しています。クラス関係なく楽しく食事しています。



●授業は、高等学校と比べて難しい?

第1・2学年では、高等学校で学ぶことと同じことを多く学びます。その後、専門的な勉強になりますが、実験や研究なども多く、自分の興味のあることなので楽しいですよ。



●高専の魅力は?

すばり、好きなことをとことん追求した、将来を見据えた勉強ができる。先生や先輩も優しいし、将来進学や就職に困ることもなさうなのは嬉しいかも。「どんな構造なんだろう?」「なぜこんな反応をするんだろう?」という疑問が、授業や実験を通して解決した時の感動が学ぶ力になります。クラブ活動も充実していて、クラブの友達と過ごす時間も楽しいですよ。

●教えて!「高専ガール」のこと

女子の割合は約20%で、男子よりも少ないですが、仲良くなれ、男女比はあまり気になりません。理系女子の集団は和気あいあいとしています。やりたいことを楽しく学べるのは、高専の魅力です。そして実践的技術者には、繊細で行動力のある女子が求められているんですよ。理系女子バンザイ!



